

「第5回 親鸞エッセイコンテスト」開催
『「ほんとう」って?』をテーマにエッセイを大募集!
【高校生部門】 【中学生部門】
募集期間: 2018年7月11日(水)~9月19日(水) 必着

大谷大学(所在:京都市北区小山上総町/学長:木越 康)は、中高校生を対象にエッセイを募集する「第5回 親鸞エッセイコンテスト」を開催します。

『「ほんとう」って?』をテーマに、高校生部門、中学生部門の2部門を設け、2018年7月11日(水)~2018年9月19日(水)まで作品を大募集します。

大谷大学は、中高校生の皆さんを対象に、人として成長していく上で重要なテーマを設定したエッセイコンテストとして、大谷大学の仏教精神に基づく建学の理念について、「書く」ことで考え、ふれてもらうことを目的に、2014年度より「親鸞エッセイコンテスト」を実施しています。

2017年度は、「生きるってどういうこと?」をテーマに作品を募集し、合計2,132通(高校生部門2,090通、中学生部門42通)のご応募をいただきました。

今年度は、『「ほんとう」って?』をテーマに、800文字以内のエッセイ作品を募集します。

審査結果は、2018年11月中旬、ホームページ上で発表し、各部門において最優秀賞1点(図書カード3万円分贈呈)、優秀賞2、3点(図書カード1万円分を贈呈)、新聞社賞1点、奨励賞数点を決定します。

全国の中高校生の皆さん、自由な発想で、たくさんのご応募をお待ちしています。

【テーマ】「ほんとう」って?

私たちは普段の生活のなかで何気なく「ほんとう」ということばを使っています。「彼の言ったことがほんとうになった。」「君こそがほんとうの英雄だ。」改めて、「『ほんとう』ということばの意味は?」と尋ねられたら、あなたはどのように答えますか?「目の前の事実」、つまり「現実」も「ほんとう」です。そして、「本来あるべき姿」、つまり「真実」も「ほんとう」です。私たちの目の前にはさまざまな「現実」がひろがっています。

昨日友達とけんかしてしまった。でも「ほんとう」は仲良しでいたいのに。クラスにいじめられているひとがいる。けど、「ほんとう」はいじめなんかない方がいいに決まっている。友だちの前ではおしゃべりな私。でも、「ほんとう」はどこかで無理をしている私がいる。

私たちはさまざまな「ほんとう」のなかで生きています。そのなかには受け入れにくい「ほんとう」もたくさんあります。どうすれば、目の前の「ほんとう(現実)」を「ほんとう(真実)」に近づけることができるんでしょう。今、あなたの目の前にある「ほんとう」は、そのままでもいいと思いますか。「ほんとう」について、少し考えてみませんか。

<本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先>

大谷大学 企画課 安井・平岡 TEL: 075-411-8115 FAX: 075-411-8149

大谷大学広報デスク (プランニング・ホート内) 福嶋・橋本・古瀬 TEL: 06-4391-7156 FAX: 06-4393-8216

<一般の皆様からのお問合せ先>

大谷大学 高大連携推進室 親鸞エッセイコンテスト係 TEL: 075-411-8350 FAX: 075-411-8149

大谷大学HP <http://www.otani.ac.jp/> 親鸞エッセイコンテストHP <http://www.otani.ac.jp/shinran18>

「第5回 親鸞エッセイコンテスト」概要

- 募集期間 2018年7月11日(水)～2018年9月19日(水) 必着
- 募集作品 『「ほんとう」って?』をテーマに、エッセイ形式で書いてください。
(800字以内/厳守)
- 応募対象 (1)高校生部門
(2)中学生部門
- 応募方法 (1)パソコンでの印字、または手書き
(2)ホームページの原稿用紙をダウンロードのうえ、
応募作品に氏名(フリガナ)、住所(〒)、電話番号、学校名(中学校か高等学校に○をしてください)、
学年を記載して下記の「応募&お問い合わせ」にお送りください。
※記入していただいた学校名、学年等は各種統計資料の作成のため、個人情報をも特定しない
集計処理に利用いたします。
- 応募&お問合せ 大谷大学 高大連携推進室 親鸞エッセイコンテスト係
Tel:075-411-8350 FAX:075-411-8149 E-mail:renkei@sec.otani.ac.jp
【受付時間】 月～金 9:00～17:00 (土・日・祝日、大学で定める休日を除く)
- 審査員 大谷大学長、大谷大学学監・副学長、九州大谷短期大学長、真宗大谷派宗務総長、真宗大谷派
専務理事
- 賞 最優秀賞 1名(賞状および副賞として図書カード3万円分を贈呈)
優秀賞 2、3名(賞状および副賞として図書カード1万円分を贈呈)
新聞社賞 1名(賞状および副賞として図書カードを贈呈)
奨励賞 若干名(賞状および副賞として図書カードを贈呈)
- 受賞発表 受賞作品は、11月中旬に大谷大学ホームページにて公表し、後日全文を掲載します。
なお、応募作品は返却しません。また応募作品の著作権はすべて大谷大学に帰属します。
※昨年度受賞作と講評は、大学HP内で公表しています。
<http://www.otani.ac.jp/news/nab3mq000005gike.html>
- ホームページ <http://www.otani.ac.jp/shinran18>
- 主催 大谷大学
- 協力 真宗大谷派(東本願寺)、真宗大谷派学校連合会、九州大谷短期大学
- 協賛 中外日報社、文化時報社
- 後援 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会